

資料4-1

令和6年度外部評価結果一覧及び対応状況

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R7年度における事業の位置付け		評価理由/協議会による指摘事項と対応状況/その他委員意見		
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など	
1	危機管理対策の推進	① 感染症対策の充実	1 感染症対策事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	B→A	評価の具体的な理由が書かれていなかったが、担当課の説明を受けて評価を変更する。
			2 介護保険サービス事業者の感染症対策事業	C-1 見直して継続(見直し・縮小)	C 見直して継続	評価理由	A	BCPの改定はかなり力を入れて取り組んでいかないとけないことであり、府中市の独自色を出すため国や都との連携も必要である。
			3 防災資材等整備事業(感染症対策物品)(災害用備蓄品)	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		
		② 災害対策の強化	4 防災意識啓発事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			5 災害時医療体制等整備事業	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			6 文化センターの老朽化対策事業	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。着し済みの文化センターの検討において得られた意見等も加味しながら、より良い事業を推進していただきたい。
	地域でつながり安心して暮らせるまちづくり	① 文化センターの在り方の検討	7 コミュニティ圏域内地域交流促進事業	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。コミュニティ協議会と連携して地域をうまく活性化していただいている。
			8 介護予防推進センター事業	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。引き続き積極的な事業推進を期待する。
			9 地域福祉コーディネーター事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	B→A	困りごと相談会に実際に来た人の人数が分からなかったためBとしたが、口頭で説明もあり、予算も含めて地域福祉コーディネーターの配置人数を増やしていただくことを理解したので、Aに変更する。
		② 地域における包括的な支援体制の充実	10 地域包括支援センター事業	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由	A	地区社協と連携して地域の課題を地域で解決していくことはとても良い取組だと思うが、地区社協によって活動に濃淡があるように見えるので、発信方法などを市がテンプレートのような形で用意してもらおうと良い。
			11 市庁舎建設事業の着実な遂行	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			12 リサイクルプラザの整備	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。文化センター圏域の変更についても丁寧に対応されており、引き続き進めてもらいたい。
3 推進	安住の全策の関	11 市庁舎建設事業の着実な遂行	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
		12 リサイクルプラザの整備	B-1 現状のまま継続(大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由		適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。文化センター圏域の変更についても丁寧に対応されており、引き続き進めてもらいたい。	

資料4-1

令和6年度外部評価結果一覧及び対応状況

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R7年度における事業の位置付け		評価理由/協議会による指摘事項と対応状況/その他委員意見	
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など
未来を担うプロジェクトを育むまちづくり	1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の充実	① 子育て世代に対する支援の充実	13 子育て世代包括支援センター事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。妊娠期から子育て期の様々なケアやサービスが行われているのは素晴らしい。
						指摘事項(R6.8)	「ヤングケアラー」の定義を明確にし、継続して実態調査ができるよう対応していただきたい。
						⇒対応状況(R7.3)	ヤングケアラーは、子ども・若者支援推進法の改正により「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と定義されましたので、本市においてもこの定義に基づき支援いたします。また、ヤングケアラーの支援に繋げるため、令和7年度より記名式の実態調査を実施する予定です。
						その他意見	学校から派遣されるSSWが忙しいという情報もあるので、様々ところと連携して実態を把握してもらいたい。
			14 地域子育て支援（子育てひろば等）事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
			15 母子健康づくり支援事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。
	2 子どもの個性に応じた支援の充実	① 児童発達支援センターの整備	16 福祉型児童発達支援センター整備事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	現状のまま継続してもらいたい。大変な事業であるが期待も大きく、実績評価は今後していく。
						指摘事項(R6.8)	業務内容についてもシートに追記すること。相談内容は多岐にわたるため、内容によって分類するなどして今後は報告してほしい。
						⇒対応状況(R7.3)	初回相談に応じる総合相談をはじめ、発達相談、教育相談などの相談業務のほか、児童発達支援事業やグループ支援及び個別支援などの事業を実施し、福祉と教育の連携による一体的かつ切れ目のない支援を行う旨、令和5年度事務事業評価シートに追記済みです。
						その他意見	発達や学校生活等に課題を抱える子どもや家族等に対し、福祉と教育の連携による一体的で切れ目のない支援を継続して行ってほしい。
		② 不登校対策の充実	17 教育相談・教育支援事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。SSWの充実など担当課がしっかりと目標を掲げて事業を進めている。
	その他意見					・不登校の生徒への支援では個別ケースにアプローチを広げてもらいたい。地域との連携も必要になるケースもある。 ・不登校特例校の設置は素晴らしく、不登校の生徒が将来社会参加できるような支援に努めてもらいたい。 ・いじめや不登校のデータが全国と比較して良くないところがあるので、現状認識を踏まえて取組を進めてほしい。	
3 魅力ある学校づくりの推進	① ICTを活用した教育の推進	18 教育財産の管理と活用	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。ICTを活用した創造性を育む教育に期待する。	
					評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
					指摘事項(R6.8)	英語教育のみに絞っているように見えるので、他事業内容についても追記すること。	
			19 学習指導等の充実	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	⇒対応状況(R7.3)	都教委が推進する「デジタルを活用したこれからの学び」や、道徳資料集を活用した授業の実施について、令和5年度事務事業評価シートに追記済みです。
		評価理由				適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。	
		指摘事項(R6.8)				学校組織や教員を支援する学校独自の取組についても、取り上げて追記すること。	
	20 学校組織・人材支援事業	B-1 現状のまま継続（大幅な見直しは必要ない）	B 現状のまま継続	⇒対応状況(R7.3)	トラブル対応への支援としてスクールロイヤーによる相談や、負担軽減のためサポートルームに支援員を配置等について、令和5年度事務事業評価シートに追記済みです。		
評価理由				適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。充実した教育環境を創造してもらいたい。			
	② 学校施設の老朽化対策	21 学校施設老朽化対策事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。充実した教育環境を創造してもらいたい。	

資料4-1

令和6年度外部評価結果一覧及び対応状況

プロジェクト	目標	取組	事務事業名	R7年度における事業の位置付け		評価理由/協議会による指摘事項と対応状況/その他委員意見	
				担当課	協議会	評価	評価の理由、意見の内容など
活気に満ちた交流が盛んなまちづくり	中心市街地の活性化	① 中心市街地の活性化	22 けやき並木周辺整備事業	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。用地取得は困難な作業であるが、粘り強く推進してほしい。
			23 中心市街地活性化ビジョン推進事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	評価理由	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。府中に行けば何かしらのイベントが行われているという概念は定着しつつあり、実体験として府中の活性化を感じているので、さらに多くのイベントを実施してもらいたい。
		② 歴史遺産の保存と活用	24 武蔵国府跡保存活用事業	A 重点化・拡大して継続	A 重点化・拡大して継続	その他意見	・イベントのチラシに「協働」の文言が入ることは大事だと考える。市の後援だとしても、後援も協働のひとつであることから、その辺りがもっと認知されるようになってよい。 ・スカイナードで電源の貸出があれば、イベントの主催者側の負担も少なくなるのではないかと。
						評価理由	適切に対応しているため、重点化・拡大して継続してもらいたい。歴史ある文化遺産の保存としての意義と、それを生かして市の魅力のアピールに繋げていくという取組に賛同する。
						指摘事項(R6.8)	施設の情報があまり知られていないので、市民が使いやすい施設となっているという現状の周知と発信をもっとしてもらいたい。
						⇒対応状況(R7.3)	令和7年度も「日常の魅力ある空間の創出」や、イベント等の実施による「にぎわいの創出」を継続して実施します。また、周知については、「文化財AR (拡張現実) 解説マップ」を構築し、ARを活用して楽しく周知を行っていきます。
	① 周辺地区まちづくり	25 分倍河原駅周辺整備事業	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由	B A→B 地権者の理解がないと進まない事業であるため、説明を継続してほしい。 駅南のご線橋が通学路となっているが、朝のラッシュ時には危険な状況であるため、タイムパフォーマンスよくやってもらいたいということでA評価としたが、担当課の説明を聞き事業を理解したので、B評価に変更する。	
					評価理由	現状のまま継続してもらいたい。国からオオタカの保全区域が示されるまではどうにもできないため、現状維持の継続しかない。	
		② 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり	26 府中基地跡地留保地周辺地区まちづくり事業	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	その他意見	・オオタカの結論を待ちつつも、総合体育館の移転の問題もあるので具体的な作業をしっかりと進めてほしい。
						評価理由	C B R5実績から計画自体の位置付けが異なっており、指標自体を変えないと、どう評価していいのか分からないため、見直して継続という評価とした。事業としては進んでいるので、担当課の方が苦しくなるのではないかと。
						結論B	R6もワークショップやオープンハウスの予定があるということでBとした。 現状のまま継続してもらいたい。事業の進捗について、担当課が方向性をはっきり示しており、意見を収集する目的も変わってきているため、現状のまま進めてもらいたい。
						指摘事項(R6.8)	事業の局面が変わり、より具体化していく段階に進んでいくため、指標の在り方についても、分かりやすさを重視しつつ検討してもらいたい。
② 環境づくりの推進	31 府中の森芸術劇場管理運営事業	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	⇒対応状況(R7.3)	新総合体育館の基本構想の策定に向けて、公募市民や学識経験者等で構成される附属機関を設置し協議を進めているため、今後の方向性を踏まえて検討していきます。		
				その他意見	・移転場所や移転詳細について記載があるとNo.26とセットで分かりやすくなる。		
				評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。実績も圧倒的に増えていて素晴らしい、このまま継続してもらいたい。		
				評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。誠実に取り組まれていて、いち市民としても観光事業の盛り上がりを感じており、実績にも現れている。		
① 環境づくりの推進	30 府中の森芸術劇場管理運営事業	B-1 現状のまま継続 (大幅な見直しは必要ない)	B 現状のまま継続	評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。どうすると他市より充実していくようになるかという視点もあるといい。		
				評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。		
				評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。実績も圧倒的に増えていて素晴らしい、このまま継続してもらいたい。		
				評価理由	適切に対応しているため、現状のまま継続してもらいたい。誠実に取り組まれていて、いち市民としても観光事業の盛り上がりを感じており、実績にも現れている。		

凡例
 評価理由：令和7年度の位置付けにおける協議会評価に至った理由。
 指摘事項：各事業に対して協議会が今後取り組んでもらいたい事項。
 その他意見：評価とは別に各事業に対して委員より出た意見。